

ポット苗による芝生の補植とは、芝草の苗を小さなポットに植えて生長させてから校庭に植える方法です。



# 世田谷区立旭小学校

児童数：494名(平成28年5月1日現在)  
芝生化面積：979㎡  
芝生が完成した時期：平成19年度

## 4月25日 専門家に電話相談

よく使う場所を中心に裸地が目立っている…



## 5月9日 専門家による現地確認

学校と地域と一緒にポット苗による補植を行うことに。



## 6月7日 ポット苗づくり

専門家の指導の下、5,6年生がポット苗づくりに挑戦しました。



## 7月11日 ポット苗の植付け

「旭の庭わくわく隊」(維持管理団体)が中心となって穴を掘り、子供たちが苗の植付けを実施。クラスごとにエリアを分担して、植えていきました。



### 養生期間

部分芝生のため、芝生以外のエリアを有効活用して、苗の生育を待ちました。

## 9月10日 芝生の上で映画会

青々とした芝生が回復。毎年恒例の映画会を今年もふかふかの芝生の上で開催できました。



## 芝生との「関わり」を大切に

**インタビュー** 菊地 まゆみ 校長先生

ポット苗による補植活動を始めて3年目になり、年々芝生の状態が良くなっています。



補植活動を始めたのは、裸地となった芝生を回復させることももちろんですが、芝生との「関わり」を大切にしたいという思いがありました。補植活動をした後、養生期間中はそっと休ませてあげようと芝生の脇を気をつけて歩く様子や芝生の育ち具合を確認する子供の姿が見られました。補植活動を通じて芝生と「関わる」ことで、子供たちに芝生への愛着が確実に芽生えています。

# 芝生の上で映画会

日が暮れて心地良いそよ風が吹く芝生の校庭に、子供から大人までたくさんの人たちが集まってきます。毎年恒例となった「芝生の上で映画会」の開催です。

旭小学校では、芝生の維持管理団体として結成された「旭の庭わくわく隊」が中心となり、芝刈りや肥料まきなどの日常的な維持管理のほか、芝生の上で映画会、野球、サッカー、ピラティスなど、様々なイベントを行っています。映画会は在校生だけではなく、卒業生や近隣の幼稚園、小学校、地域住民



旭の庭わくわく隊による芝生アート



まで幅広く声を掛けていきます。代表の猪股さんは、「映画会で必要な映写機は近隣の児童館からお借りしています。維持管理もイベントの運営も大変ですが、在校生の保護者だけではなく、卒業生やその保護者、地域住民、近隣の施設など、旭小学校を取り巻く多くの人の協力の下で行えています。」とおっしゃいます。



芝生により人と人とのつながりが育まれ、今年も緑一面の芝生の上に、「にほん昔ばなし」を観る約500人の笑顔がありました。